

公告

契約担当官
航空自衛隊幹部候補生学校
会計課長 小島 弘行

下記により入札を実施するので「入札及び契約心得」を熟知のうえ参加されたい。

記

1 入札に付する事項

品 名 (件 名)		規 格		単位	数量	履行場所	履行日
奈良基地祭における保安検査警備業務及び雑踏警備業務		入札書のとおり				航空自衛隊奈良基地	令和6年6月1日
	奈良基地祭における周辺道路警備交通統制役務					航空自衛隊奈良基地、 基地周辺道路	令和6年6月1日

2 入 札 方 式 一般競争入札

3 入札日時場所 令和6年5月7日（火）14：00 ～ 航空自衛隊奈良基地会計課入札室

- 4 参 加 資 格
- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
 - (2) 資格審査結果通知書（全省庁統一資格）で「役務の提供等」のA、B、C又はD等級を有する者で近畿地域の競争参加資格を有する者であること。
 - (3) 幹部候補生学校契約担当官から指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。
 - (4) 防衛装備庁長官又は航空幕僚長から、装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
 - (5) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
 - (6) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。

5 落札決定方法

総額決定

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10％に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は課税事業者又は免税事業者を問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

6 保 証 金

入札保証金：予算決算及び会計令第77条第1項第2号により免除
契約保証金：予算決算及び会計令第100条の3第3号により免除

7 入 札 の 無 効

- (1) 4の競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札
- (2) その他入札に関する条件に違反した入札

8 契約書等作成の有無 有

9 適用する契約条項

- (1) 航空自衛隊標準契約（請書）条項 役務供給契約（請書）条項及び適用契約条項の関係条項
- (2) 特約条項 暴力団排除に関する特約条項（工事以外）

10 入札説明会の有無 無

11 そ の 他

- (1) 入札参加希望者は、入札開始前までに下記問い合わせ先に連絡すること。
- (2) 本入札は郵便入札とする。
- (3) 郵便入札は令和6年5月7日（火）14：00までに契約担当官に到着しない場合は無効とする。
- (4) 入札開始前までに資格審査結果通知書の写しを提出すること。
- (5) 代理人が入札する場合は、入札前に委任状を提出すること。
- (6) 入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額を徴収する。

12 契約条項を示す場所及び問い合わせ先

航空自衛隊 奈良基地（航空自衛隊 幹部候補生学校 会計課 契約班）
〒630-8522 奈良県奈良市法華寺町1578番地
電 話 0742（33）3951 内線 229
FAX 0742（33）5477（直通） 担当 竹岡
奈良基地HP <https://www.mod.go.jp/asdf/nara/>

入札書

下記のとおり、貴通知・広告に対し、入札及び契約心得・標準契約条項等
承知のうえ、下記のとおり入札します。

令和6年5月7日

契約担当官
航空自衛隊幹部候補生学校
会計課長 小島 弘行 殿

住所
会社名
代表者名

履行日		令和6年6月1日		履行場所			航空自衛隊奈良基地		
No.	品名(件名)	規	格	同等品	単位	数量	単価	金額	備考
1	奈良基地祭における保安検査警備業務及び雑踏警備業務	仕様書のとおり			式	1			
2	奈良基地祭における周辺道路警備交通統制役務	仕様書のとおり			式	1			
		以下 余 白							
入札金額		¥							

※入札金額は消費税及び地方消費税抜きの金額です。

令和6年5月7日

私は、次を行為を代理人と定め、

当社との関係

代表者

航空自衛隊仕様書				
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	仕様書番号	
	性質による分類	個別仕様書		
物品番号				
品名又は品件	奈良基地蔡における保安検査警備業務及び雑踏警備業務	幹候校LPS-X006001		
		承認	令和6年4月1日	
		作成	令和6年3月29日	
		改正	令和 年 月 日	
		令和 年 月 日		
		作成部隊等名	幹部候補生学校業務部	

1 総則

1.1 適用範囲

本仕様書は、航空自衛隊奈良基地が実施する奈良基地蔡における保安検査警備業務（以下「保安業務」という。）及び雑踏警備業務（以下「雑踏業務」という。）について適用する。

1.2 履行場所

航空自衛隊奈良基地（奈良県奈良市法華寺町1578）別図第1のとおり。

1.3 履行期限

令和6年6月1日（土）

1.4 関連文書

本仕様によるほか、以下による。

a) 警備業法（昭和47年法律第117号）
b) 警備員等の検定等に関する規則（平成17年国家公安委員会規則第20号）

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

2.1.1 概要

関連文書に基づき、保安業務及び雑踏業務を実施する。

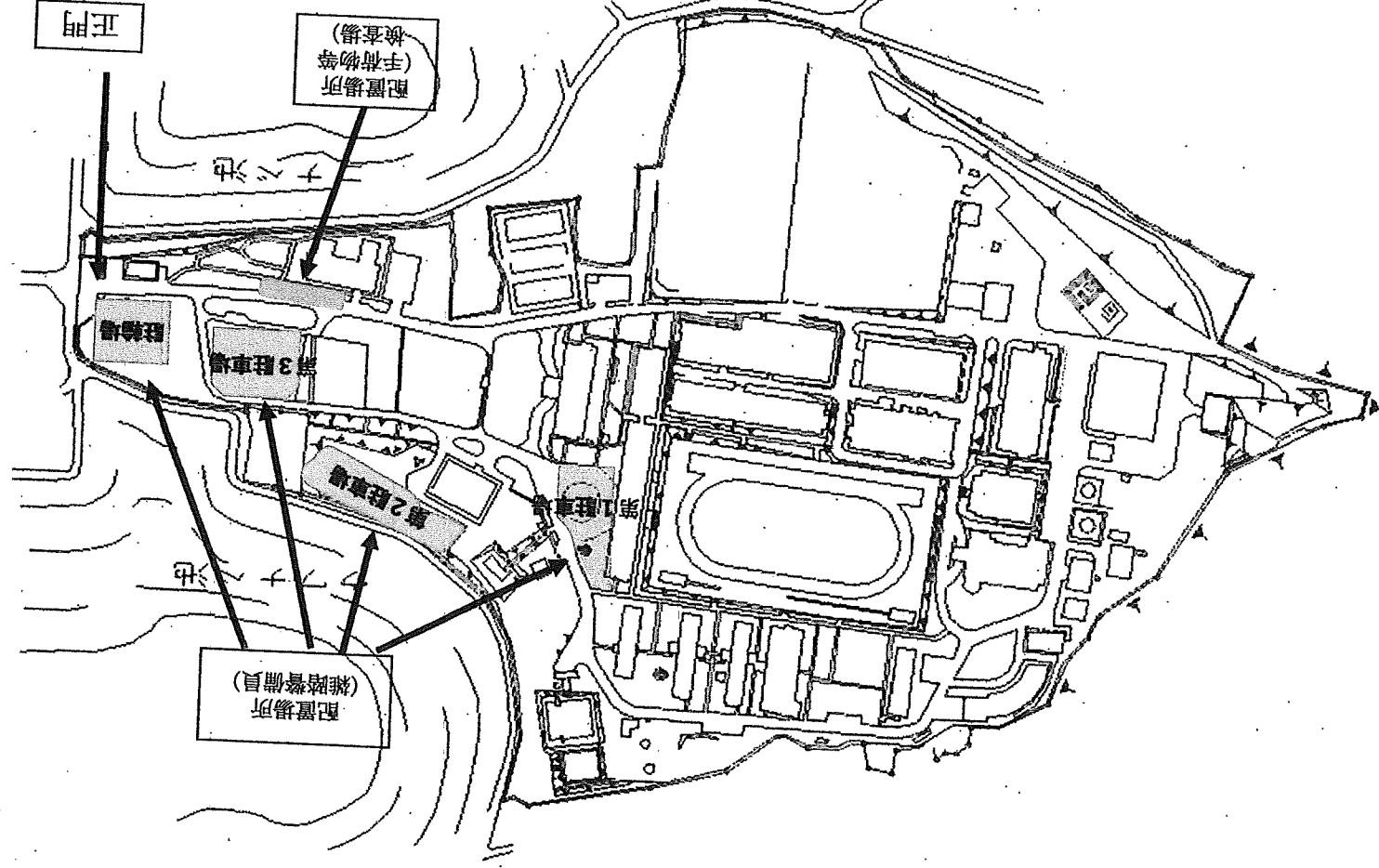
2.1.2 細部事項

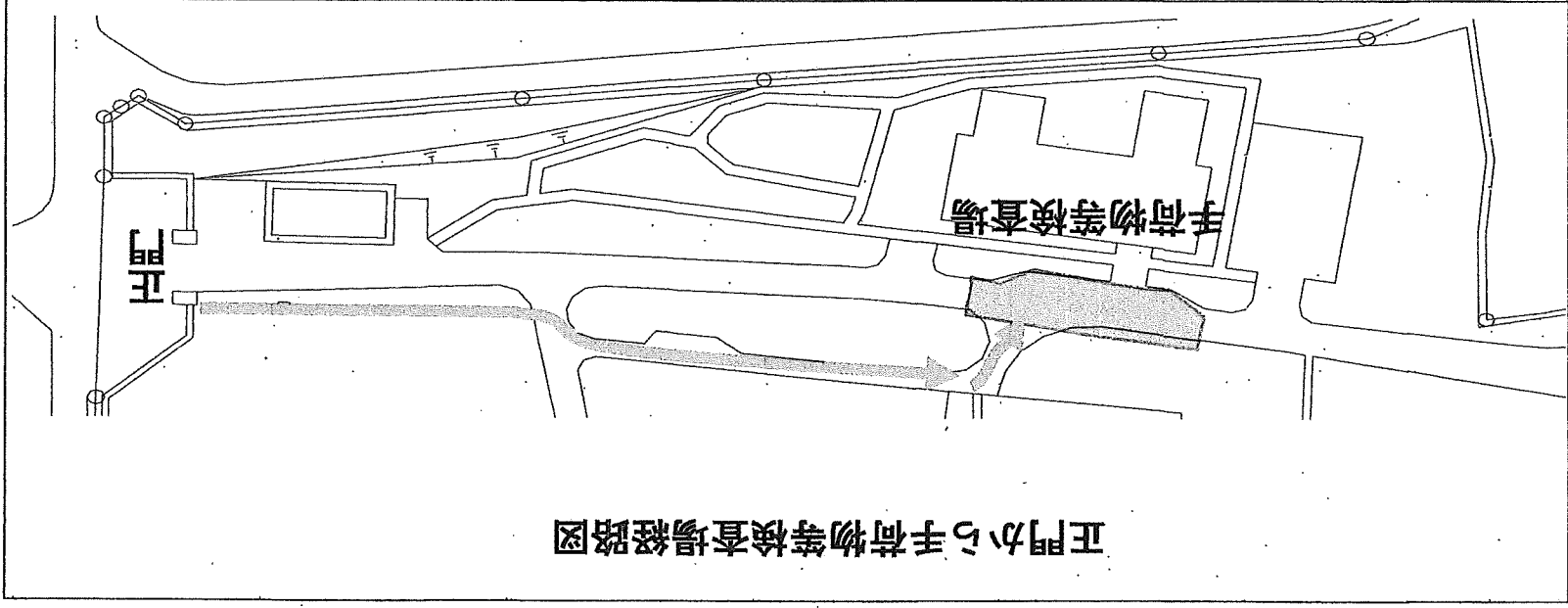
a) 保安業務及び雑踏業務の実施日時は、令和6年6月1日（土）0800～1600（基準）とし、細部は監督官と調整の上、決定する。
b) 警備業法で定められた警備員の制服を着用する。
c) 保安業務の人員は27名（うち女性12名）、雑踏業務の人員は11名とし、2名については雑踏警備業務検定（1級又は2級）を保有している警備業務者とする。

品名又は件名	奈良基地祭における保安検査警備業務及び雑踏警備業務
	<p>d) 雑踏警備業務検定を保有している警備業務者のうち1名は統括責任者となり全般を統制する。</p> <p>e) 人員の配置（手荷物等検査場）については別図第2、雑踏警備員の配置については別図第3、第4、第5、第6を基準とし、細部は監督官と協議の上、決定する。</p> <p>f) 業務実施に際しては、以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 来場者に不快感を与えないよう、言動及び対応に注意する。 2) 来場者に対して誘導及び手荷物検査を実施し、バック等においては開けてもらった上で目視により検査を実施する。 3) 2)により、検査で危険物を発見した場合には、当該来場者を止め置いた上で速やかに監督官に報告する。 4) 各駐車場においては、特に歩行者の安全確保を図る。 5) 統括責任者は円滑に業務を実施するため、状況に応じた業務実施者の配置転換を実施し、臨機応変に対応に努める。 6) 業務中において、その他問題等が生じた場合は、監督官に通知の上、指示を受ける。 <p>g) 業務に必要な資器材等は、契約相手方において準備する。</p> <p>h) 休憩については、官側の指定する場所で行う。</p> <p>i) 本業務に係る事故等については、契約相手方の負担において処置する。</p> <p>3 監督・検査</p> <p>a) 本仕様に基づき、契約相手方は監督官の指示、立会いのもと当該役務を実施する。</p> <p>b) 契約相手方は当該役務終了後、検査官立会いのもと使用した施設の異状の有無の確認を受け、検査合格をもって役務完了とする。</p> <p>4 一般事項</p> <p>a) 本役務に関し、施設及び器材等に損傷を与えた場合は、監督官に報告するとともに監督官を通じて契約担当官と協議の上、契約相手方の責任において原状回復する。</p> <p>b) 基地内では、法令及び防衛省で定められた規則を遵守し、行動しなければならない。以下に代表的な遵守事項を示すほか、細部は監督官の指示に従う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 基地及び建物への立入に関し、規則に基づく所要の手続きを実施して基地司令の許可を受けるものとする。 2) 本役務で必要な場所以外への立入は行わない。 3) 基地内で知り得た情報について、第三者に漏らしてはならない。 4) 基地内における写真撮影は、本役務に必要な場合を除き禁止する。 <p>c) 本仕様に明記なき事項については、監督官を通じて契約担当官と協議して決定する。</p>

奈良基地全体図

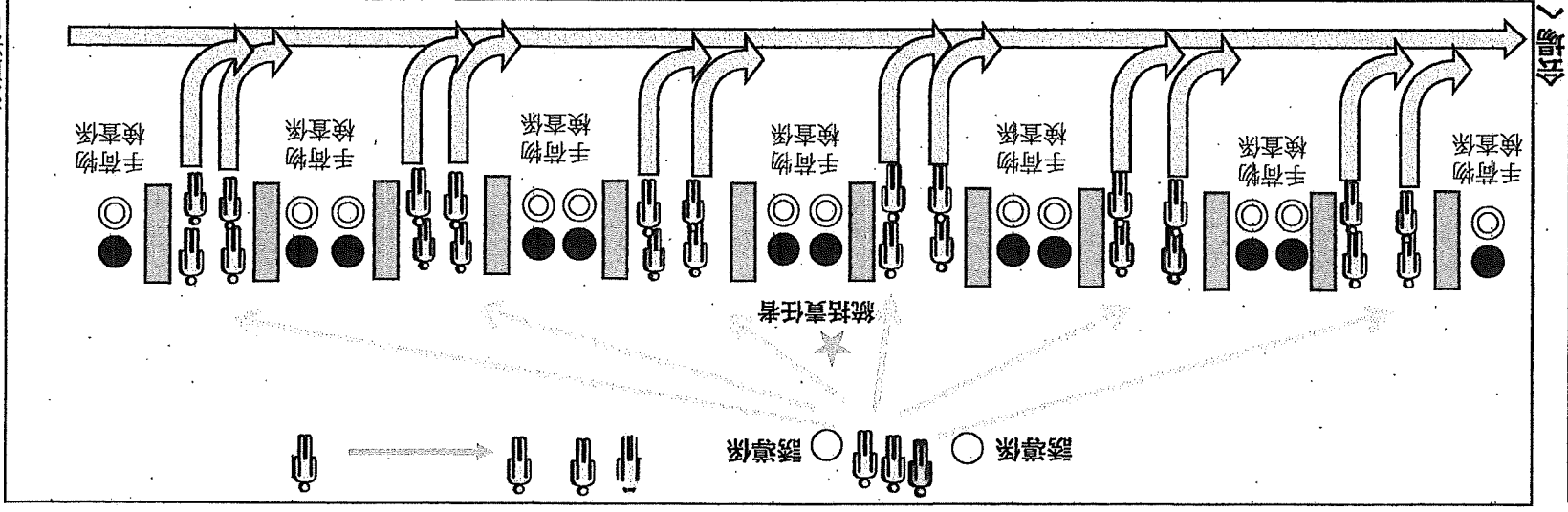
(住所: 奈良県奈良市法華寺町1578)





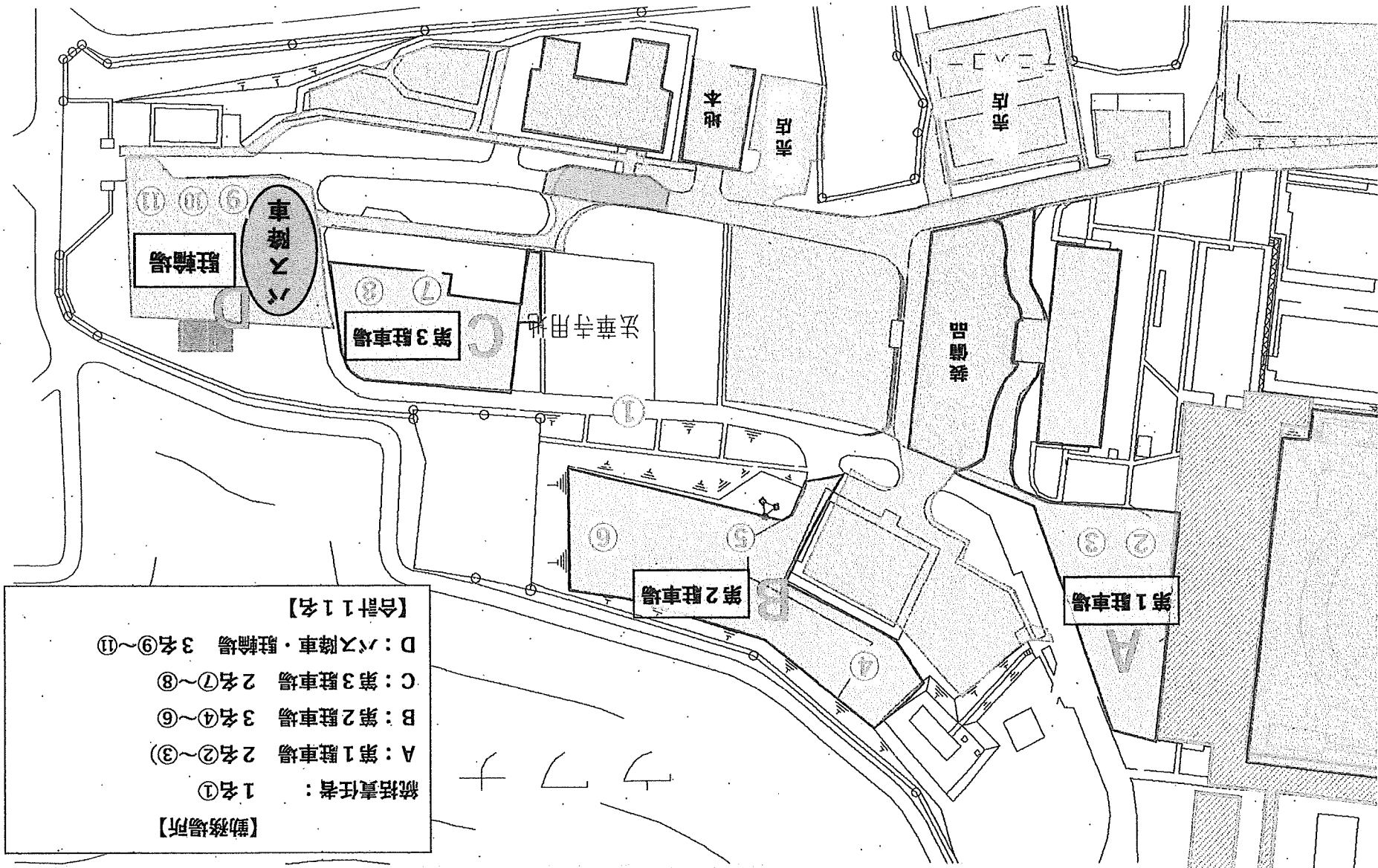
凡 例

- : 来場者
- : 統括責任者 × 1名
- : 誘導係 × 2名
- : 手荷物検査係 × 24名 (男性、女性ペアを基準とする。)



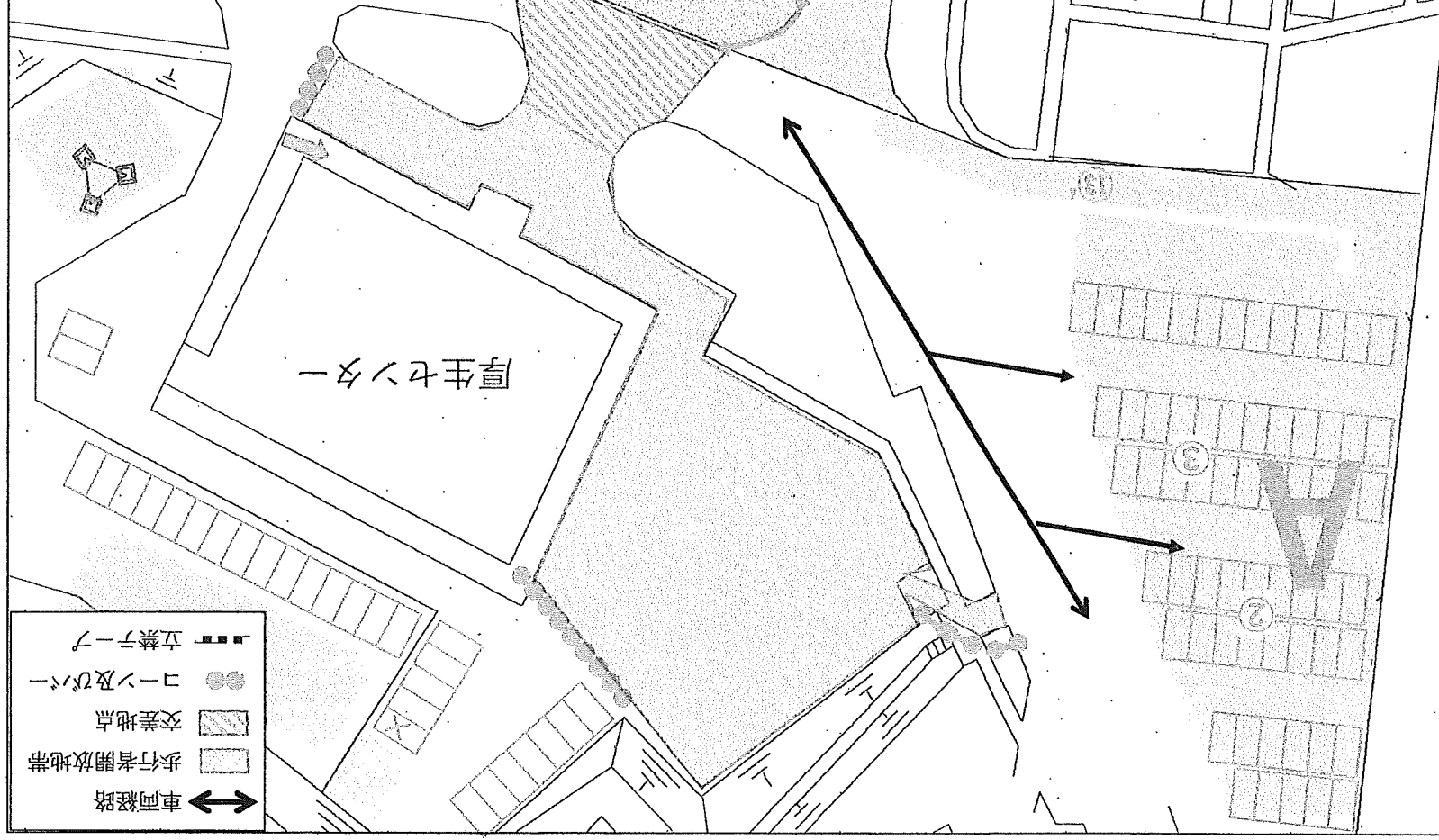
手荷物等検査場拡大図(12カ所設置)

役務雑踏警備員配置



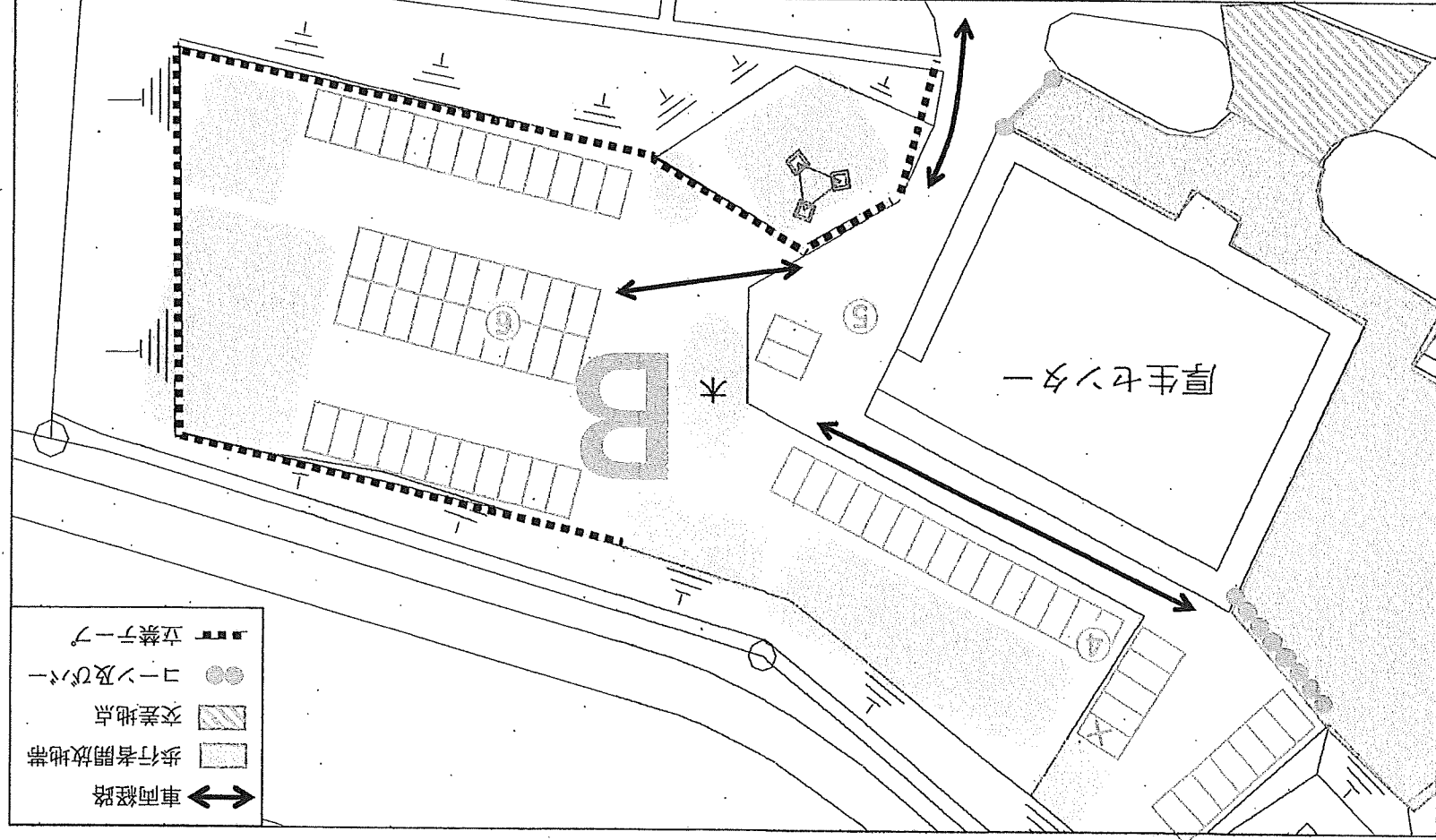
A : 第1駐車場

任務：駐車場内に侵入してきた車両を、空きスペースへ案内（誘導）する。



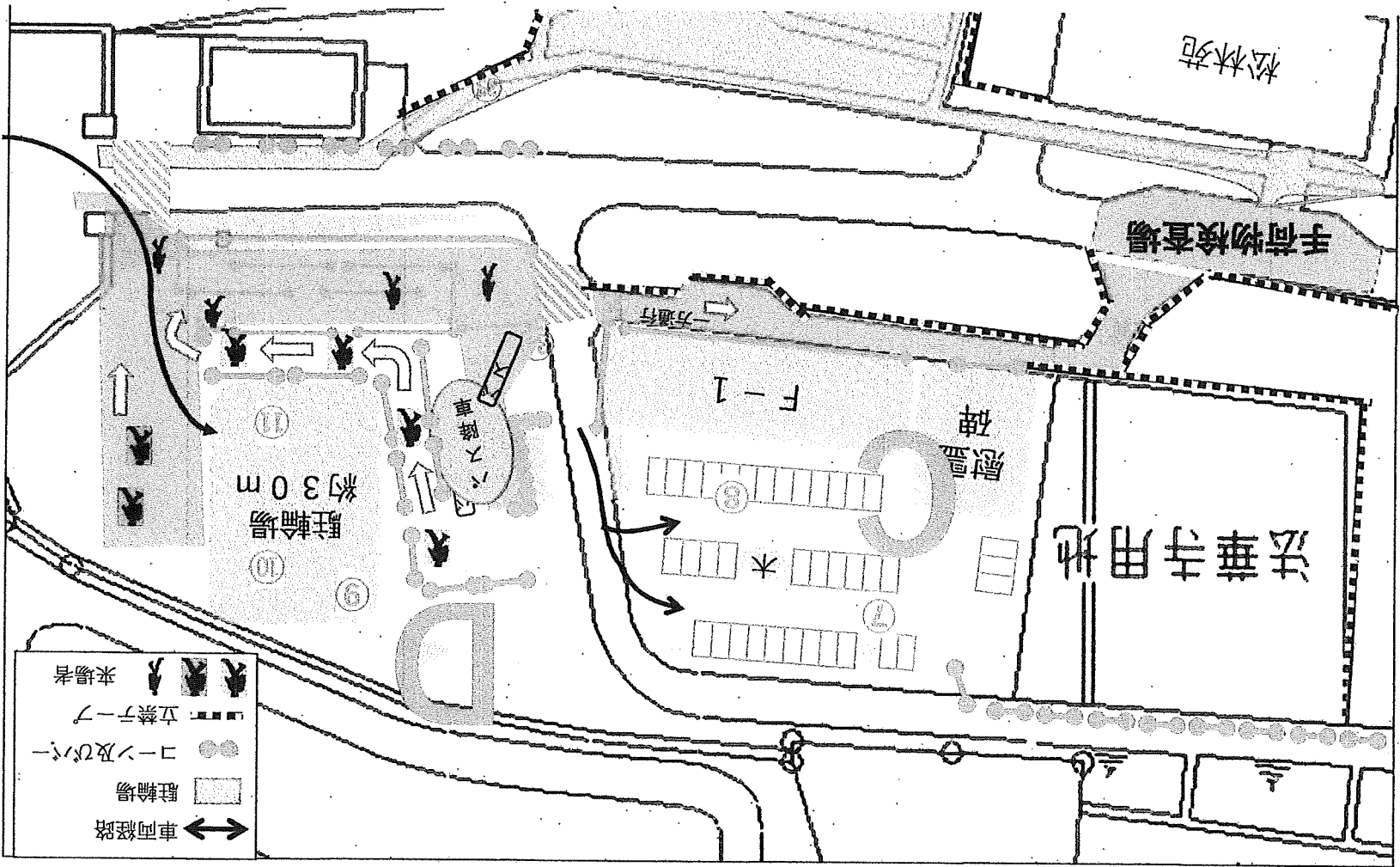
B：第2駐車場

任務：駐車場内に侵入してきた車両を、空きスペースへ案内（誘導）する。



C : 第3駐車場 及び D : バス降車・駐輪場

任務：駐車場内に侵入してきた車両を、空きスペースへ案内（誘導）する。
 なお、Cについては、車両が埋まり次第、A及びBへ配置換（増員）する。



航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	奈良基地祭における 周辺道路警備交通統 制役務	幹候校LPS-X006012	
		承認	令和6年4月24日
		作成	平成6年4月24日
		作成部 隊等名	奈良基地

1 総則

この仕様書は、航空自衛隊奈良基地において実施する基地祭における基地外での警備及び交通統制役務について規定する。

2 引用文書

この仕様書に引用する文書は、この仕様書に規定する範囲内においてこの仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時において最新版とする。

- (1) 「警備業法」(昭和47年7月5日 法律117号)
- (2) 「労働基準法」(昭和22年4月7日 法律49号)
- (3) 「警備業法施行令」(昭和57年12月10日 政令321号)
- (4) 「警備業法施行規則」(昭和58年1月10日 総理府令第1号)

3 共通事項

- (1) 官側を甲、受託業者を乙とする。
- (2) 現在及び過去において日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し又はこれに加入した者を除くものとする。

4 履行期限

- (1) 実施日
令和6年6月1日(土)
- (2) 時間
ア 事前調整 8時30分～9時00分
イ フェンバリア等設置 9時00分～9時30分
ウ 警備・交通統制 9時30分～16時00分
エ 撤収 16時00分～16時30分

(3) 役務提供場所

航空自衛隊奈良基地(奈良県奈良市法華寺町1578)、基地周辺道路

(4) 業務内容及び業務実施体制

ア 業務内容

- (ア) 基地正門から法華寺北交差点の間の交通統制
- (イ) 法華寺北交差点における来訪者の誘導及び来訪者以外の車両の迂回誘導
- (ウ) 基地正門から法華寺北交差点の間における歩車分離用チェーンバリカー又はカラークーン(コーンバー含む。)の設置(細部は別添のとおり。)
- (エ) 基地正門東西道路の交通統制
- (オ) 基地周辺道路における無断駐車防止のための巡回及び指導

イ 業務実施体制

勤務員内訳	人数	勤務場所
警備責任者	1	基地周辺道路
警備交通誘導員	5	基地周辺道路
合計	6	

(5) 業務内容の細部及び資格要件

ア 警備責任者

(7) 業務内容

- a 甲との業務内容に関する調整及び協議
- b 警備責任者及び警備交通誘導員に対する監督指導
- c 緊急時における甲への通報
- d 甲が実施する各種事態対処への補助に関する協議
- e 甲への所要の報告

(4) 資格要件

- a 交通誘導警備 1 級又は雑踏警備 1 級の資格を保有すること。
- b 業務実施現場において、警備責任者等の監督指導が実施できること。

イ 警備交通誘導員

(7) 業務内容

- a 法華寺北交差点における来場者及び車両の誘導並びに統制
- b 基地正門から法華寺北交差点における車両及び来場者の誘導
- c 基地正門から法華寺北交差点における無断駐車車の誘導
- d 各種事態に対して甲が実施する交通統制の補助

(4) 資格要件

- a 業務実施に必要な知識及び技能を有すること。
- b 仕様書に定める業務を支障なく実施できること。

6 実施計画書

乙は、甲と事前に細部調整を実施し、甲の指定する日時までに実施計画書（任意様式）を作成して甲に提出するものとする。

7 役務確認等

(1) 乙は、委託事項が完了した以降速やかに「完了届」（別紙）を作成し、甲に提出するものとする。

(2) 役務の完了は、甲の検査官の確認を終了した時点とする。

8 管理事項

(1) 乙は、委託契約締結後速やかに警備責任者を選定し、書面（任意様式）をもって甲に届け出るものとする。その際、資格要件を確認できる書面も併せて届け出るものとする。

(2) 乙の服装及び装備品は、乙指定の物を使用するほか、警備責任者については識別できる物を着用するものとする。

(3) 警備責任者は、常に甲の検査官及び監督官との連携を密にし、警備交通誘導員の監督指導を行うものとする。

(4) 甲は、警備責任者に対し、当該役務に必要な知識及び技能の教育を行うものとする。

(5) 乙は、乙の負担により役務に際して必要な保険に加入するものとする。

(6) 役務実施中に発生した事故に関する一切の補償（甲側の責に帰する場合を除く。）は、乙側の負担とする。

(7) 乙は第 3 者とのトラブル防止に努めるものとする。

(8) 乙は、甲からの指示を迅速かつ容易に伝達できる連絡態勢を構築するものとする。

(9) 乙は、労働基準法に基づき、労働時間が8時間以上超える場合には、1時間以上の休憩時間を含むものとする。また、休憩時に勤務を要する人員は、乙側で準備するものとする。

(10) 乙は、勤務員の駐車場等を確保する必要がある場合は、乙側で確保するものとする。

(11) 業務に必要な資器材等は乙において準備する。

(12) 交通費は乙が負担するものとする。

9 その他

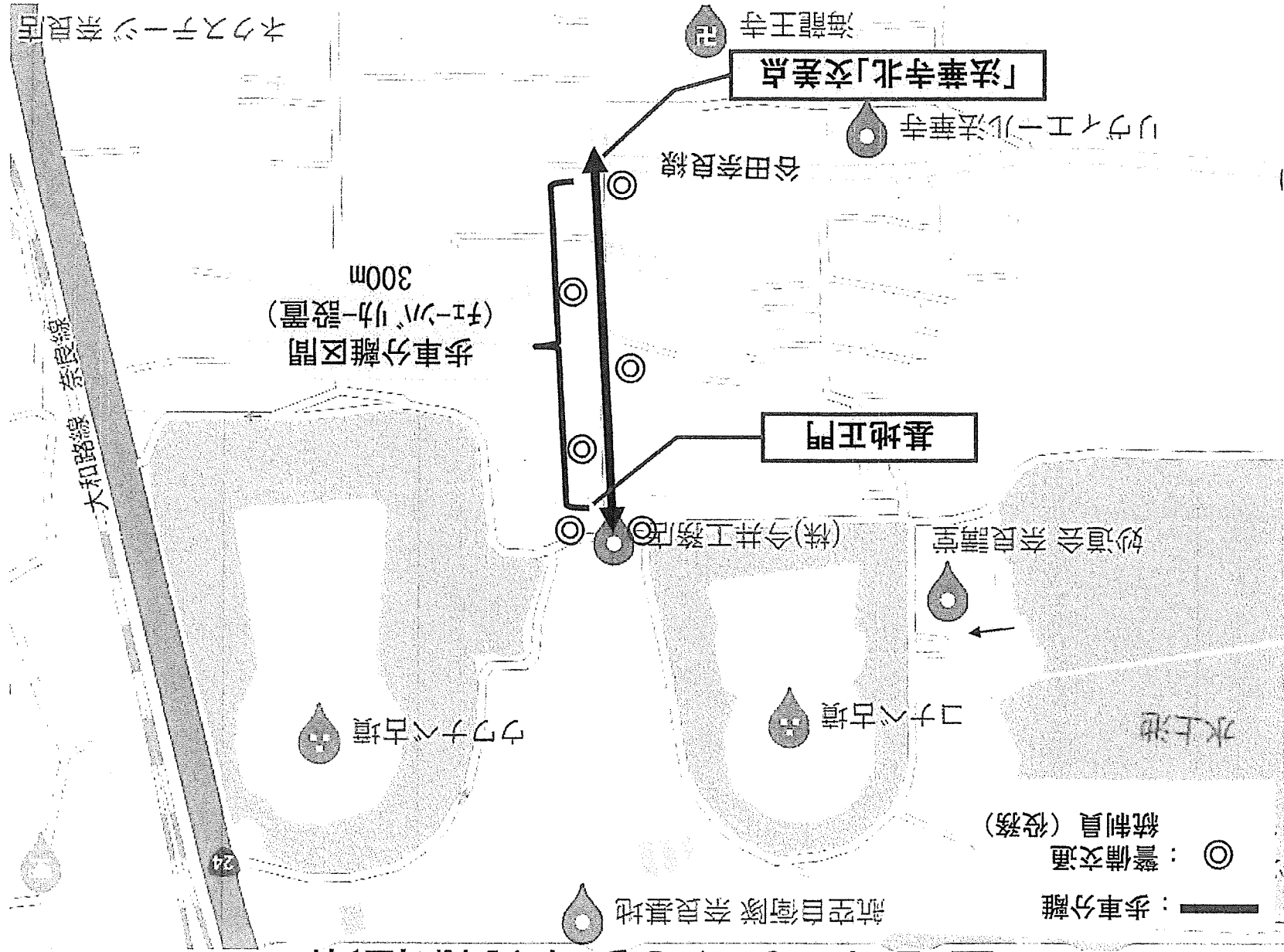
本仕様書に明示していない事項等については、甲乙が都度協議するものとする。

検査官 殿

完了届

件 名		責任者氏名	
年月日			
開始時刻		終了時刻	
人 員			
異状の有無			
備 考			

基地外における歩車分離経路



市価調査表

契約担当官

航空自衛隊幹部候補生学校
會計課長 小島 弘行

小島 弘行 殿

昭和四年五月

所 住	名 社	名 代
-----	-----	-----

III[illegible]

※市場価格には消費税及び地方消費税は含まない。